

第1号議案：2007年度事業計画（案）

事業計画（2007年4月1日～2008年3月31日）

★ 奨学事業（千円）

（1） 渥美奨学金の支給（28,800 千円）

第13期奨学生12名に月額20万円の奨学金を支給する。
毎月個々又はグループで、奨学生を事務局等に招き、学業の進行状況や生活環境等について話し合った上、銀行小切手で支給する。

（2） 博士号取得者の海外学会派遣プログラム（1,500 千円）

渥美奨学生で博士号を取得した者に、海外で開催される学会等に参加するための旅費・宿泊費等を支給する。但し、海外に居住する者は、日本への旅費等に充当することができる。（30万円を上限とする）

（3） 元奨学生を対象とした貸与奨学金（1,000 千円）

奨学金支給期間に博士号を取得できず、現在も研究を続けている者で、経済的困窮度の高い者に、奨学金を貸与する。

★ 募集選考事業（850 千円）

（4） 2008年度第14期奨学生12名の募集・選考

7月1日	募集要項配付開始（各大学院に送付・ホームページに掲載）
9月1日	応募受付開始
9月30日	応募締め切り
10月上旬	予備選考
10月下旬	予備面接
11月下旬	選考会

★ 交流事業（4,580 千円）

（5） 奨学生との交流事業

① 毎月の交流会（*財団理事・評議員・選考委員との交流会）（850 千円）

4月	2007年度奨学生食事会
5月	個別面談
6月	理事・評議員会後の親睦会*
7月	見学会

- 9月 個別面談
- 10月 渥美奨学生の集い+ラクーン会*
- 11月 2007年度奨学生食事会
- 12月 個別面談
- 1月 新年会
- 2月 個別面談
- 3月 研究報告会*
- 3月 2007年度奨学生食事会

② 夏期軽井沢合宿（7月20日～22日）鹿島建設軽井沢研修センター（840 千円）

★ネットワーク事業

- (6) 元奨学生による渥美財団サーバーとホームページの管理（240 千円）
<http://www.aisf.or.jp>
- (7) 関口グローバル研究会（SGRA）の支援（1,500 千円）⇒資料1-2 参照
- (8) 第7回日韓アジア未来フォーラムを共同開催（500 千円）
韓国の（財）未来人力研究院との共同プロジェクト。日韓交互訪問しフォーラムを開催。2007年度は10月にソウルか延辺で、非公開のフォーラムを予定。研究員3名とスタッフ1名を韓国へ派遣（旅費を負担）。
- (9) 第2回SGRA北京フォーラムを協賛（300 千円）
北京大学において継続的に開催。2007年度は9月にNPO緑の地球ネットワークの高見邦雄事務局長を招待し、大同における植林プロジェクトの紹介と、北中国の水問題について講演していただく予定。スタッフ1名を派遣。大同ツアーとあわせ、SGRA会員を招待。
- (10) 第5回SGRAMニラセミナーを協賛（200 千円）
フィリピンのアジア太平洋大学において継続的に開催。2007年度は4月16日に、「マイクロクレジットと観光産業クラスター」をテーマにして開催。SGRA研究員1名を派遣。

★その他

- (11) 2006年度年報の発行（6月理事評議員会で配付）（500 千円）
- (12) 在日留学生支援団体との情報交換と交流（150 千円）
 - 1. 留学生奨学団体連絡協議会（JISSA）
 - 2. 日本留学生宿舎財団法人協議会
 - 3. NPO法人 国際教育交流協議会（JAFSA）
 - 4. 留学生教育学会（JAISE）
 - 5. （財）助成財団センター（JFC）